

様式3-A 機器等明細書

項番号	品名	メーカー	型番	数量
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

(注)提案する機器等について記入する。

様式3-B 仕様確認書 (注)提案する機器等について、仕様書記載の要求仕様を満たすことを応札者が確認のうえ、全ての「仕様確認」欄に「○」を記入する。

項目	仕様	仕様確認	提案内容	適否
筐体	ノート型 ※注①			
ディスプレイ	片内LAN用端末：15.6型または14型ディスプレイとすること 一般用端末：15.6型ディスプレイとすること			
CPU	Intel Coreシリーズプロセッサ相当 または AMD Ryzenプロセッサ相当			
メモリ	8GBまたは16GB			
ディスク装置	SSD NTFS形式256GB ※注②			
セキュリティチップ及びBitLocker	TPM(TCG Ver2.0準拠) Cドライブ及びDドライブに対してBitLockerによる暗号化を実施すること。 ※注③			
キーボード&マウス	JIS標準配列準拠キーボード(テンキー内蔵又は付加のこと)、光センサーマウス(スクロール付き)			
光学ドライブ	DVD-ROMドライブ内蔵またはUSB外付け(書込み機能無し) ※注④			
ネットワーク機能	有線：1000Base-T以上(Wake ON LAN機能)を装備。 無線：IEEE802.11 a/b/g/n/ac/axを装備。			
Webカメラ	VGA以上のWebカメラを内蔵すること。			
OS	Microsoft Windows 11 Pro バージョン22H2 64bit 日本語版 ※⑤			
統合ソフト	Office Standard 2019 32bit ※注⑤			
ブラウザソフト	Microsoft Edge、Google Chrome			
PDF閲覧ソフト	Adobe Acrobat Reader(フリーソフト) ※注⑥			
PDF作成、結合及び分割ソフト	キューブソフト CubePDF(フリーソフト)、キューブソフト CubePDF Page(フリーソフト)、キューブソフト CubePDF Utility(フリーソフト) ※注⑥			
ビデオ閲覧等ソフト	Microsoft Windows Media Player(フリーソフト) ※注⑦ VideoLAN VLC Media Player(フリーソフト) ※注⑥			
圧縮・解凍・暗号化ソフト	7-zip(フリーソフト) ※注⑥			
資産管理ソフト	Microsoft Endpoint Configuration Manager(旧SCCM) ※注⑦			
ウイルス対策ソフト	Apex One(旧ウイルスバスター・コーポレートエディションXG) ※注⑧			
端末操作ログ等管理ソフト	SKYSEA Client View ※注⑨			
セキュリティソフト	Cisco AMP for Endpoints ※注⑩			

保守形態	<p>(1)保守サービスの形態 当日出張現地修理</p> <p>(2)保守サービスの期間及び時間帯 借入期間中の平日の午前8時30分から午後5時15分</p> <p>(3)保守サービス対象物品 ア ハードウェア製品とする。 イ 但し、回復作業は、OS・アプリケーションソフト・各種設定等について納入時の状態まで復元する。 ウ SSD交換時には、旧SSDについては、データを復元できないよう、データ消去ソフト等で消去したうえで持ち帰る。 エ 回復作業を行った後は、必ず端末の正常性を確認し、担当職員の確認を受ける。</p> <p>(4)保守サービス体制 ア 故障受付窓口は、受注者自身とするなど保守サービス体制を一本化することによって、故障受付窓口は1箇所とする。 イ 担当職員から不具合通報を受けた当日に、担当職員の指示する場所に到着し、回復作業に着手する。ただし、時間的に当日到着が困難な場合は、翌日到着とする。 ウ 回復作業が終了した際は、担当職員まで連絡する。また、回復見込みが長時間に及ぶ場合は、故障修理に関する作業の進捗情報を、担当職員へ連絡する。</p>		記載不要 (「様式C 導入体制及び保守を含めたサポート体制図」で確認)	
------	---	--	--	--

※注

① 筐体
ノート型とします。
② ディスク装置
2パーティション構成とし、Cドライブ128GBとします。
③ セキュリティチップ及びBitLocker
セキュリティチップ (TPM) をBIOSで有効化してください。庁内LAN端末機のBitLockerによる暗号化は庁内LANシステムで自動的に実施されますので各利用者による暗号化の作業は不要です。
④ 光学ドライブ
原則として、DVD-ROMドライブとします。 なお、セキュリティ面から書き込み可能なDVDスーパーマルチドライブ等は禁止します。
⑤ 統合ソフト

Microsoft Officeのライセンスを調達する場合は、「Software in CSP」のライセンスプログラムで調達し、ダウングレードして「Microsoft Office Standard 2019」を調達すること。

なお、「Software in CSP」のライセンスプログラムでOfficeのライセンスを調達する際に、Office365テナントの作成または追加が必須となったことから、当該テナントの作成においては、子ども療育センターと実施前に相談を行うこと。

リース期間満了後にオフィスの使用権が県に移転するため留意すること。

Office2003同等のメニューを表示させるため、「クラシックスタイルメニュー for Office2016」を適用してください。

⑥ PDF閲覧ソフト／PDF作成、結合及び分割ソフト／PDF編集ソフト／ビデオ閲覧等ソフト／圧縮・解凍・暗号化ソフト

OS、ブラウザソフトに対応する最新バージョンを調達してください。

⑦ 資産管理ソフト

県において調達しているため調達不要

⑧ ウイルス対策ソフト

県において調達しているため調達不要

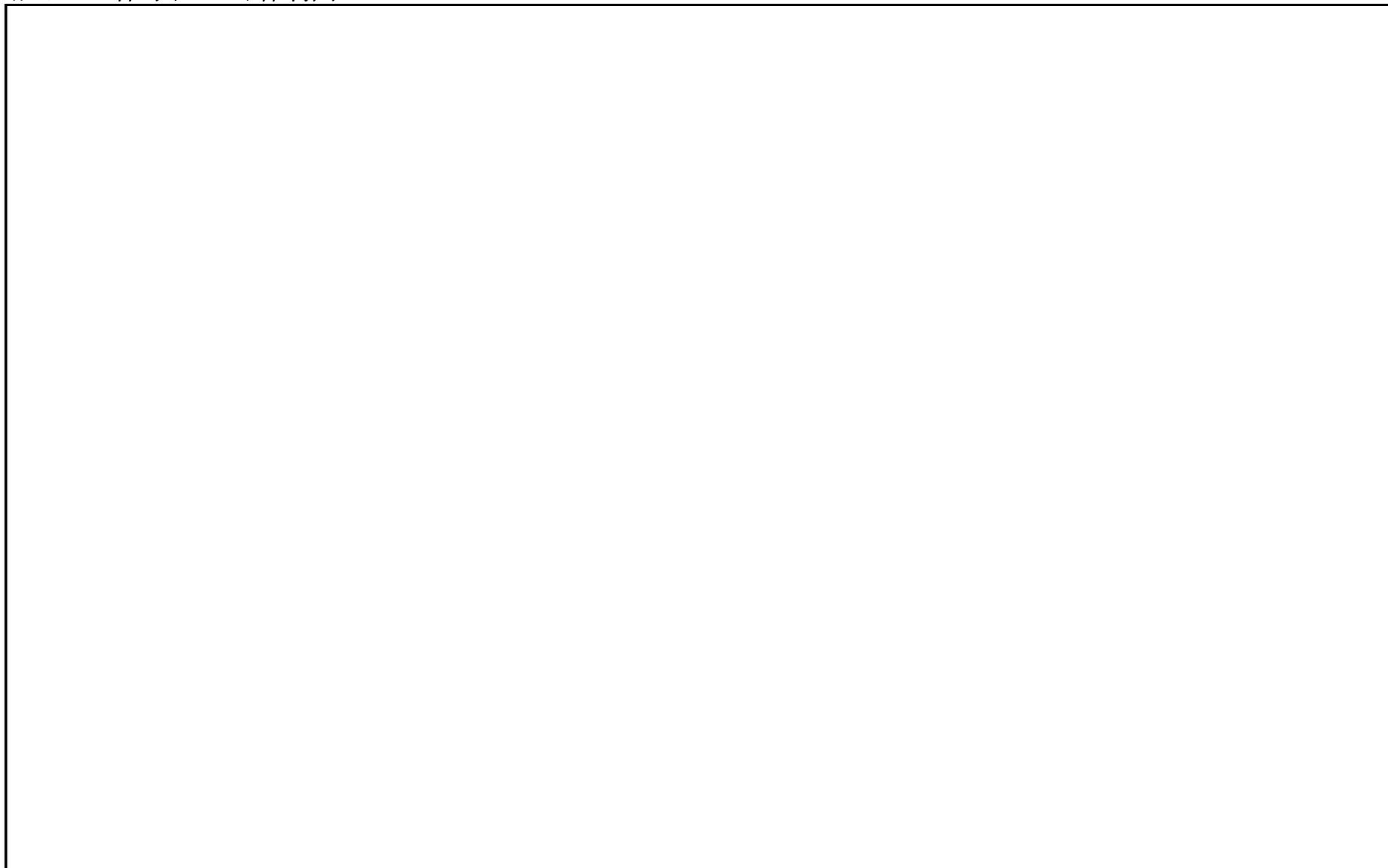
⑨ 端末操作ログ等管理ソフト

県において調達しているため調達不要

⑩ セキュリティソフト

県において調達しているため調達不要

様式3-C 保守サポート体制図



(注) 保守サポート体制図(責任者等を含む)、担当者、連絡先を記入する。既成の資料を添付することでもよい。